

みんなで北の大地を熱く！札幌の



札幌市長 上田文雄

2004年—北海道日本ハムファイターズが本拠地を札幌ドームに移転し、街に新たな「元気と夢」をもたらしました。シーズン終盤の熱気を思うと、2005年は、さらなる飛躍を期待する方も多いのではないのでしょうか。そうした皆さんの思いを胸に、トレイ・ヒルマン監督と上田市長が、札幌ドームの展望台で街の様子を眺めながら、今年に賭ける意気込みなどを熱く語り合いました。

シーン3

手と手をつなぎ交流が大きな力に



今年も、ファンとの交流に全力を尽くします



即席の“握手会”。さすがヒルマン監督

市長 (公園の方角を示し) 東区にあります。公園全体が一つの芸術作品なんですよ。今年はいよいよ全面オープンを迎えるので、全国から注目が集まっています。

ヒルマン監督 ぜひ行ってみたいですな！

市長 実は、私が強く感銘を受けたのは、9月のストライキの時に、監督がけんしょう炎になるほどサイン会を盛り上げたということです。ファンに対する温かい配慮が、文字通り痛いほどに伝わってくる行動でした。

私たちの方も、この監督、このチームを温かく応援していこうという気持ちになり、札幌の街にまた一つ大きな財産が生まれた、そう実感したんです。

ヒルマン監督 一つ言えるのは、地域の中に自らが飛び込んで行き、みんなと同じ時間を共有しなければ、決して一体感が高まらないということ。私は、チームを率いる時はもちろん、何事も行動で示したいと思っています。

二人の会話が熱を帯びてきたその時、一般開放している展望台に団体客がやって来ました。市長とヒルマン監督の姿に、すかさず歓声を上げる一行。そこで対談を中断し、即席の“握手会”が開催されました。

シーン4

一緒に優勝を体験したい！！



1981年のパ・リーグ優勝額。みんなの応援で「2005年」の額を！



「スポーツを通じたまちづくり」を、共に手を携えて進めていきましょう

市長 監督のファンを大切にすることをのびのびと見れば、私もあらゆる機会を通じて市民との交流を深めなければならないと痛感します。そうした行動の積み重ねこそが、市政への信頼感を高め、私の思い描く「市民参加によるまちづくり」を実現していくことにつながっていくんですよ。

市長 2005年もファイターズの活躍は間違いありませんね。最後に、市民へのメッセージをお願いします。

ヒルマン監督 北海道に優勝をもたらすことが、我々の最大の目標です。皆さんにも頂点を体験してもらい、それが地域とのきずなをより強固にするのだと信じています。一緒に北の大地を熱くしていきましょう！

市長 今日は、私も大きな力をもらったような気がします。優勝パレードを大通公園で行う、そうした夢を今年も一緒に追いかけていきましょう！